明日へ向かって

第３学年　学年だより
令和５年　　７月７日
第２９号

成功とは、
成功するまで続けることだ——松下幸之助

３年生になって初めての大きなテストである期末考査が終わりました。いかがでしたか。「…… もう終わりだ…ひぇ～…あきらめた……そんなことを思っている人はいませんか。「明日へ向かって」第２３号で述べたように期末考査は自分を計るバロメーターと位置付けて、今後の受験勉強について考えていきましょう。

三年になった！
心機一転！
ガンバルぞ！

という人は…

今回**は**
思ったような点
ではないかも…

これまでの自分を計ることができる最後の確認のチャンス

○どの単元でつまずいたか。（計算？証明？応用？）
○その観点で得点を落としたか。（第一観点？第二？）
○理解不十分だったのか、全く手が出なかったのか。

要するに

**何ができて何ができなかったのか
はっきりさせてピンポイント解決**

点数はもはや「結果」。それ以上でもそれ以下でもありません。大事なのは「**三年の内容**」**が理解できたかどうかをテストで確認するのだ**、という取り組み方です。**理解できてない部分を洗い出し、徹底して解決**するのがテストの有効利用です。**すぐにやるようにしましょう。**

ところで、一口に「受験勉強」というけれども、一体受験勉強とは何なのでしょうか。

塾へ行くことか？
模試を受けることか？
問題集をやることか？
過去問を解くことか？

やみくもに考えもなく勉強しているだけでは

点数（結果）だけに振り回されてしまう

計画的に、目的を明確にした学習が受験勉強には必要

「受験勉強しなきゃ」というだけでただ焦って、あたふたと、やみくもに始めてしまう。

- **定期テストで得点をかせぐ「だけ」の勉強**
- **三年生になって新たに学んだことを理解するための勉強**
- **領域診断テストや模試で得点をかせぐ勉強**
- **一・二年の内容の総復習**
- **都立問題への対応、都推薦と一般へのダブル対応**
- **私立併願校への対策**

こんなの別々にやってたらパンクしちゃう！

ならば受験勉強はこれをやるべし

三年でやる内容の勉強は？

①三年の勉強は、授業中に終わらせる勢いでいこう！
②三年になって学んだことの確認は定期考査で！
③定期考査で理解度を確認したら定期考査後すぐに解決！

一・二年の総復習は？

①一・二年の復習は領域診断テストや模試、過去問を利用して！
②「模試を受ける・過去問やる」
→「弱点・不理解洗い出し」
→「学習ポイントを絞る」
この流れでいく！

過去問は復習アイテムとして使う

過去問とは**実際の入試に使われた問題**だから、出題されている単元と出題されなかった単元がある

そんな問題の出来不出来で合否の可能性を計ろうとするのは意味がない

できれば過信につながり、その過去問に出題されてなかった単元の補強をおろそかにする。

できなければ、ただいたずらに自信をなくし、正しい進路選択に悪影響を及ぼす

**総仕上げ期まで過去問をとっておくようなことはしない。
早期どんどんこなしていく！**

今後の予定

１０日（月）	生徒会朝会（委員長）三者面談始　④⑤カット　検定学習会（漢字）
１１日（火）	①⑤カット　検定学習会（数学）
１２日（水）	⑤カット　検定学習会（英語）
１３日（木）	③⑤カット　検定学習会（漢字）
１４日（金）	三者面談終　⑤⑥カット　検定学習会（英語）

三者面談は飛躍する絶好のチャンス

来週からいよいよ第１回三者面談が来週から始まります。１、２年生の面談とは違い、これから何回か経験する面談は、みなさんの「進路に関係する面談」になります。面談を前にして、緊張している人もいるかもしれませんが、この面談は、角度を変えてみると、それぞれのみんなが大きく飛躍できる絶好のチャンスでもあります。今回の進路面談は、初回ということもあって保護者の方や担任の先生が忙しい中、みなさんの話をじっくり聞くことを考え、設定してあります。

この面談は、みなさんの「究極の選択」をかけた話し合いの始まりなので、必要なことだといえるでしょう。

「何を求めて進学（就職）しようとしているのですか」「保護者の方との考えは一致していますか」「将来、自分はどう生きていこうとしているのですか」などということから始まって、最終的には、「Ａ高校にするのか、Ｂ高校にするのか」という選択になり、人によっては、重い課題に正面からぶつかっていくことになるかも知れません。

時には、自信過剰になることもあるでしょうし、逆に自信喪失で落ち込むことがあるかもしれません。でも、中学３年のみなさんは、精神的にそろそろ保護者の方から自立し、自分の進路の方向を自分で第九中を卒業するまでに決めなくてはならないのです。

「逃げ」が許されない状況の中で、この３年生の半年間の体験によって、みなさんのこの自立しようとする力はみなさんを飛躍的に成長させます。進路は、最終的には保護者の方が決めるのでもなく、もちろん私たち教師が決めるものでもありません。「自分の進路」を「自分自身の意見とことば」で語れるようになる、それが大切なことではないかと思います。

進路選択の準備と選択は、マラソンに似ています。１００m全力ダッシュのような走り方で行けばおのずと疲れ果て、自分のたてた計画通りに進みません。ペースを考えながら、休むことなく走り続けることが大切です。どうすれば、それができるか。それをこの面談をきっかけにして考えてみて、実行するのもいいでしょう。なにはともあれ、半年間のマラソンのスタートです！

学習発表会実行委員が決まりました。（敬称略）

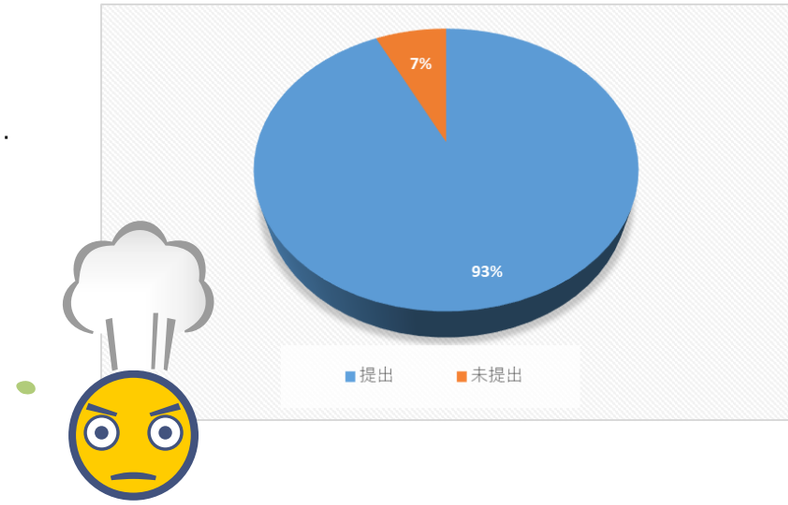
	1組	2組	3組
合唱委員			
舞台委員			
展示委員			

今年度も学習発表会に向けて動き始めました。まだ運動会が終わってそんなに時間が経っていないような気がしますが、各クラスで自由曲決めをしたりと少しずつ準備を進めています。実行委員も決まり、このメンバーが中止となって二大行事を成功へと導いていきます！

第１回進路希望調査はきちんと出せましたか？

みなさんが第１希望として書いた学校の種別についてはまた来週発表しますが、ひとまず提出状況についてお知らせしておかなければなりません。

えー……
進路希望調査出ないって
いうのはありえないので…
このような結果を
あえて載せたことを
ちょっと気にしてください。



進路関係の提出物は、どんなものでも「出す習慣」「期日を守る習慣」をつけるようにしてください。「いつも出さない」「いつも忘れる」「いつも遅れる」という悪しき習慣は、近い将来きっと自分が困る時が来ます。

今週は英語のプレゼンとスペリングコンテスト、国語のスピーチなどがありましたが、

来週、７月１０日（月）は

漢字コンテストと時事問題コンテストです

・５級　p.58～63（１）（２）（３）　※ monoxer も活用しましょう！